

# まとめのドリル 40

ありの行列  
つたえる言葉で表そう  
コンピュータのローマ字入力

教科書  
95~115ページ  
時間 20分 合かく 80点  
100  
月 日

## ◎ つたえる言葉で表そう

① 次の 線の言葉を、意味をかえずにべつの言葉に書きかえるには、       のどの言葉を使えばよいですか。記号を書きましょう。 24点(1つ6)

- ① (      ) とびばこを高くとべたことを、ほこらしく話す。
- ② (      ) たくさん歩いたので、つかれて元気がない。
- ③ (      ) 自転車にぶつかりそうになって、おどろいてしまった。
- ④ (      ) 先生にほめられ、はずかしくて顔が赤くなった。

ア はっとして      イ なごんで      ウ くたびれて  
エ てれくさくて      オ とくいになって

## ◎ コンピュータのローマ字入力

② コンピュータで次のローマ字を入力して「へんかん」すると、どんな言葉が出てきますか。次からえらんで、○をつけましょう。 30点(1つ5)

- ① 「KUMORI」  
ア(      )雲      イ(      )森  
ウ(      )くもり
- ② 「SINNBUNN」  
ア(      )詩の文      イ(      )新聞  
ウ(      )春分
- ③ 「YUUKI」  
ア(      )雪      イ(      )ユーキ  
ウ(      )ゆうき
- ④ 「KITTE」  
ア(      )来て      イ(      )着てて  
ウ(      )切手
- ⑤ 「NOUDOU」  
ア(      )農道      イ(      )のど  
ウ(      )のう度
- ⑥ 「HA-TO」  
ア(      )ハット      イ(      )ハート  
ウ(      )はと

3 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

教下 99 ページ 2 行 ~ 100 ページ 10 行

これらのかんさつから、ウイルソンは、はたらきがありが、地面に何か道しるべになるものをつけておいたのではないかと考えました。

そこで、ウイルソンは、はたらきありの体の仕組みを、細かに研究してみました。すると、ありは、おしりのところから、とくべつのえきを出すことが分かりました。それは、においのある、じょうはつしやういえきです。

この研究から、ウイルソンは、ありの行列のできるわけを知ることができました。

はたらきありは、えさを見つけるのと、道しるべとして、地面にこのえきをつけながら帰るのです。他のはたらきありたちは、そのにおいをかいで、においにそって歩いていきます。そして、そのはたらきありたちも、えさを持って帰るときに、同じように、えきを地面につけながら歩くのです。そのため、えさが多いほど、においが強くなります。

このように、においをたどって、えさの所へ行ったり、巣に帰ったりするので、ありの行列ができるというわけです。

〈大滝 哲也「ありの行列」より〉

(1) 「考えました。」とありますが、ウイルソンがどう考えたかが書かれているところに——線をつけましょう。

10点

(2) ウイルソンは、(1)で考えたことをたしかめるために、はたらきありの何を細かに研究しましたか。

10点

(3) 「とくべつのえき」とありますが、このえきには、どんなとくちようがありますか。二つに分けて書きましょう。

14点(一つ)

(4) 「ありの行列のできるわけ」とありますが、これは、どのようなことですか。( )に当てはまる言葉を書きましょう。

12点(一つ)

えさを見つけると、体から出す

を

と

して地面につけながら帰る。

他のありたちも、このえきの

( )にそって歩くので、

ありの行列ができる。

(1) 考えたことを表す文では、「〜ではないか」という言葉などが使われるよ。

教科書  
 121~136ページ  
 時間 20分 合かく 80点  
 100  
 月 日

1 次の線の漢字の読みがなを書きましょう。

- ① 神様
- ② 霜月しもの二十日
- ③ 薬箱
- ④ 明かり
- ⑤ 湯をわかす

15点(1つ)

2 □に合う漢字を書きましょう。

- ① □お っこちる
- ② お □ば け
- ③ お □ま っり
- ④ □しんばい する
- ⑤ □ころ げる
- ⑥ □さかみち
- ⑦ □いしや
- ⑧ ふり □はじ める
- ⑨ □たにん

18点(1つ)

3 次の文の( )に合う言葉を□からえらんで書きましょう。

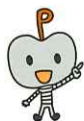
4点(1つ)

物語の中で、かぎ( )でしめしている登場人物の言葉を

( )といい、他のところを ( )という。

物語の中で、地の文を語る人のことを ( )という。

地の文 ・ 会話文 ・ 引用 ・ 語り手



4 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

教科書 122ページ2行～123ページ11行

豆太

全く、豆太ほどおくびようなやつはない。もう五つにもなったんだから、夜中に、一人でせつちんぐらに行けたっていい。

ところが、豆太は、せつちんは表にあるし、表には大きなモチモチの木がつつ立っていて、空いっぱいのかみの毛をバサバサとふるって、両手を「わあっ。」とあげるからって夜中には、じさまについてもらわないと、一人じゃしようべんもできないのだ。

じさまは、ぐっすりねむっている真夜中に、豆太が「じさまあ。」って、どんなに小さい声で言っても、「しょんべんか。」と、すぐ目をさましてくれる。いっしょにねている一まいしかないふとんを、ぬらされちまうよりいいからなあ。

それに、とうげのりようし小屋に、自分とたった二人でくらしている豆太が、かわいいそうで、かわいかったからだろう。

けれど、豆太のおとうだって、くまと組みうちして、頭をぶっさかれて死んだほどのきもすけだったし、じさまだって、六十四の今、まだ青じしを追っかけて、きもをひやすよいうな岩から岩へのとびうつりだって、見事にやっつてのける。

〈斎藤 隆介「モチモチの木」より〉

(1) 「豆太ほどおくびようなやつはない。」とありますが、ここでは、どんなことをあげて、おくびようだと言っていますか。

12点

(2) 「空いっぱいのかみの毛をバサバサとふるって、両手を『わあっ。』とあげる」のは、だれ(何)ですか。

10点

(3) 「ふとんを、ぬらされちまう」とは、何をされることですか。

10点

(4) 「かわいいそう」とありますが、じさまは、豆太のどんなことを「かわいそう」と思っているのですか。

10点

(5) じさまは何をしている人ですか。四字で書きぬきましょう。

8点

(6) おとうが、おくびような豆太とちがって、どんな人だったかを表す言葉を四字で書きぬきましょう。

8点

ヒント

(2) 人でないものを、人のようにひょうげんしているよ。

教科書  
121~136ページ  
時間 20分 合かく 80点  
100  
月 日

1 線の言葉の意味をえらんで、○をつけましょう。

15点(15)

- ① 豆太まめたほどおくびよなやつはない。
- ア ( ) よく考え考えして、なかなか行動にふみきれないせいしつ。  
イ ( ) ちよつとしたことにもこわがり、びくびくするせいしつ。  
ウ ( ) 物事に進んで向かっていくせいしつ。
- ② いばって、実を落とせとさいそくする。
- ア ( ) あれこれと多くのことを、相手にもとめること。  
イ ( ) ゆめのよなことを、相手にもとめること。  
ウ ( ) 早くするよなにと、相手にもとめること。
- ③ えだえだの細かいところにまで、灯ひがともる。
- ア ( ) 火や明かりがつくこと。  
イ ( ) 火や明かりが消えること。  
ウ ( ) 火や明かりがついたり消えたりすること。

2 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

教科書 124ページ2行~8行

モチモチの木ってのはな、豆太がつけた名前だ。小屋のすぐ前に立っている、でっかいでっかい木だ。

秋になると、茶色いびかびか光った実を、いっぱいふり落としてくれる。その実を、じさまが、木うすについて、石うすでひいてこなにする。こなにしたやつをもちにこね上げて、ふかして食べると、ほっぺたが落ちちるほどうまいんだ。

〈斎藤 隆介「モチモチの木」より〉

(1) 「モチモチの木」という名前は、だれがつけたのですか。

7点

(2) モチモチの木の実は、どんな実ですか。

10点

(3) なぜ、「モチモチの木」という名前をつけたのだと思いますか。

10点

3 次の文章を読んで、問題に答えましょう。

「医者様をよばなくっちゃ。」  
豆太は、小犬みたいに体を丸めて、  
表戸を体でふつとばして走り出した。  
ねまきのまんま。はだして。半道  
もあるふもとの村まで――。

外はすごい星で、月も出ていた。  
とうげの下りの坂道は、一面の真っ  
白い霜で、雪みたいだった。霜が足  
にかみついた。足からは血が出た。  
豆太は、なきなき走った。いたくて、  
寒くて、こわかったからなあ。

でも、大すきなじさまの死んじま  
うほうが、もっとこわかったから、  
なきなきふもとの医者様へ走った。

これも、年よりじさまの医者様は、  
豆太からわけを聞くと、  
「おう、おう――。」

と言って、ねんねこぼんてんに薬箱  
と豆太をおぶうと、真夜中のとうげ  
道を、えっちら、おっちら、じさま  
の小屋へ上ってきた。

とちゆうで、月が出てるのに、雪  
がふり始めた。この冬はじめての雪  
だ。豆太は、そいつをねんねこの中  
から見た。

そして、医者様のこしを、足でド  
ンドンけとばした。じさまが、なん  
だか死んじまいそうな気がしたから  
な。

豆太は、小屋へ入るとき、もう一  
つふしぎなものを見た。  
「モチモチの木に、灯がついている。」

〈斎藤 隆介「モチモチの木」より〉

(1) 医者様をよびに出た豆太のいき  
おいを表す文に――線をつけま  
しょう。 8点

(2) 「村まで――。」の「――」には、  
どんな言葉が入りますか。 10点

(3) 「霜が足にかみついた。」とは、  
どういう様子だと考えられますか。  
次からえらんで、○をつけましょ  
う。 10点

ア ( ) 足に霜がついて、つめた  
くていたい様子。

イ ( ) 霜が足に乗って重い様子。  
ウ ( ) 霜がおばけのように追  
かけてくる様子。

(4) 「いたくて、寒くて、こわかつ  
た」とありますが、おくびような  
豆太が、それでも走りつづけたの  
はなぜですか。 10点

(5) 「ふしぎなもの」を、二つ書きま  
しょう。 20点(二つ10)

ヒント (4) 線の後の部分に、走りつづけた理由が書かれています。

☆ 次の線の漢字の読みがなを書きましよう。

- ① 放送
- ② 勉強
- ③ 石炭
- ④ 羊毛
- ⑤ 運転
- ⑥ 温度
- ⑦ 命中
- ⑧ 鼻
- ⑨ 車庫
- ⑩ 幸福
- ⑪ 日記帳
- ⑫ 宮大工
- ⑬ 行進
- ⑭ 期待
- ⑮ 神様
- ⑯ 寺院
- ⑰ 由来
- ⑱ お湯
- ⑲ 寺
- ⑳ 千代紙
- ㉑ 口笛
- ㉒ 投げる
- ㉓ 苦い
- ⑰ 予定
- ⑱ お湯
- ⑲ 寺院
- ⑳ 千代紙
- ⑯ 期待
- ⑮ 神様
- ⑭ 行進
- ⑫ 宮大工
- ⑪ 日記帳
- ⑩ 命中
- ⑧ 鼻
- ⑦ 温度
- ⑥ 温度


23点(1つ1)

☆ □に合う漢字を書きましよう。

- ① やく に立つ。
- ② はや く走る。
- ③ 夏 まつ り
- ④ 長さが ひと しい。
- ⑤ 家の はしら 。
- ⑥ けんきゆう する
- ⑦ 火が き える。
- ⑧ 木を う える。
- ⑨ ふでばこ の中。
- ⑩ やど にとまる。
- ⑪ お れい を言う。
- ⑫ しやう 事
- ⑬ きみ の名前。
- ⑭ にわ に出る。
- ⑮ 心を う つ話。

30点(1つ2)

← ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑

 時間 20分		合かく 80点
		100
名前		
	月	
	日	



線の言葉を、国語辞典の見出し語としてつづらる形に直しましょう。

15点(1100)

① 今日は一日中よく晴れた。

② ぼくが走ったら、五分で着く。

③ 今日はお日様が明るくて、気持ちがいい。

④ おだやかな波がよせては返す。

⑤ 天気がよくなければ、遠足はとりやめる。



4 次の線のこそあと言葉は、どんな場合に使うものですか。 からえらんで、

16点(114)

記号で書きましょう。

① ( ) すみませんが、それを取ってください。

② ( ) あれがふじ山です。

③ ( ) あなたはどれが好きですか。

④ ( ) これは、どこにおいたらよいでしょう。

ア 話し手に近い場合。

イ 相手に近い場合。

ウ 話し手からも相手からも遠い場合。

エ 指ししめすものがはっきりしない場合。



5 次の文の中の修飾語に線をつけましょう。修飾語は、一つとはかぎりません。

16点(それぞれ全部できて114)

① ぼくは、去年、遠足で さくらを 見た。

② バナナは、わたしの こうぶつです。

③ 花だんの 花が、とても きれいです。

④ 坂道を ゆっくり のぼった。



(3) さいごの一文に「ふしぎなこと」とあることに注意しましょう。ありの行列が、はじめのありが通った道すじから外れないことを、ふしぎだと考えています。

### 38. きほんのドリル

71~72  
ページ

1 ①ぜんりよく ②いっとう

③みずうみ ④ちゅうい

⑤はんたい

2 ①イ ②エ ③ア

3 (1) つかれをふきとばすほど(おいしい  
かった)。

(2) **れい** (肉や野さいを)一生けんめ

い運んだあとに食べたから。

4 (1) ①ー ②4 ③3 ④2

(2) ①○ ②○ ③× ④○

(3) イ

### 考え方

3 (2) バーベキューで大人が切った肉や野さいをコンロの近くまで運ぶてつだいをしている、それを一生けんめいやつたあとで食べたという理がおいしかったと書いてあります。

### 39. きほんのドリル

73~74  
ページ

1 ①ほうそう ②べんきょう ③でんぱ

④せいもん

2 (1) イ

(2) (順に)大きな・はっきり

(3) イ

3 (1) ①SI・SHI ②TI・CHI

③HU・FU ④SYA・SHA

⑤TYA・CHA

(それぞれ順番はちがってもよい。)

(2) ①DI ②DU ③WO ④NN

(3) OU

### 考え方

3 (2) ①・②コンピュータにキーボードで入力するときは、「だちづでど」(だ行)にはOを使います。

④キーボードで入力してみると、「きん(金)が」と打ちたいときは、KINGANとNを一回打っても「ん」は出てきます。しかし、「きん」だけを打つのにKINのNを一回打っても、「きん」としか出てきません。

(3) 発音するときは「がっこう」でも、文字では「がっこう」と書きます。こののばす音は、ひらがなで書かれたとおりに入力します。

### 40. まとめのドリル

75~76  
ページ

1 ①オ ②ウ ③ア ④エ

2 ①ウ ②イ ③ウ ④ウ ⑤ア ⑥イ

3 (1) はたらきありが、……つけておいた  
のではないか

(2) 体の仕組み。

(3) においがある。

じょうはつしやすい。

(順番はちがってもよい。)

(4) (順に)えき・道しるべ・におい

### 考え方

3 (3) すぐあとに、「それは、においのある、じょうはつしやすいえきです。」とあります。「それ」が「ありの」「とくべつ」のえき」を指していることをとらえましょう。

### 41. きほんのドリル

77~78  
ページ

1 ①かみさま ②はつか ③くすりばい

④あ ⑤ゆ

2 ①落 ②化 ③祭 ④心配 ⑤転

⑥坂道 ⑦医者 ⑧始 ⑨他人

3 (順に) 会話文・地の文・語り手

- (1) **れい** (五つにもなるのに、) 夜中に一人でせっちゃん(べんじよ)に行けないこと。

(2) モチモチの木

(3) **れい** しょうべん(を)されること。

(4) **れい** 自分(じさま)とたった二人でくらししていること。

(5) りょうし

(6) きもすけ

考え方

- 4 (1) 「夜中には、じさまについててもらわないと、一人じゃしょうべんもできないうこと。」なども正しい答えとします。

(4) 「豆太に親がないこと。」なども正しい答えとします。

42. まとめのドリル

79 ~ 80 ページ

- 1 ① イ ② ウ ③ ア

2 (1) 豆太

(2) 茶色いぴかぴか光った実。

(3) **れい** (実が)おいしいもちになるから。

3 (1) 豆太は、小犬みたいに体を丸めて、表戸を体でふっとばして走りだした。

(2) **れい** 走った(走りだした)

(3) ア

(4) **れい** 大すきなじさまが死んでしまっほうが、もっとこわかったから。

(5) **れい** ・月が出ているのに、雪がふっている(こと)。

・モチモチの木に灯がついている(こと)。

(順番はちがってもよい。)

考え方

- 3 (2) 同じ意味の言葉であれば正しい答えとします。

(3) 「霜」をまるで人のように表していません。

(4) じさまを助けるために、勇気を出したのです。

(5) 雪は雨と同じように、天気の良い日にふるものなのに、この夜は天気がいいのに雪がふっていたのです。

43. 学年まつりのホームテスト

81 ~ 82 ページ

★

① ほうそう ② べんきょう

③ せきたん ④ ようもう ⑤ うんてん

⑥ おんど ⑦ めいちゅう ⑧ はな

⑨ しゃこ ⑩ こうふく

⑪ につきちよう ⑫ みやだいく

⑬ こうしん ⑭ きたい ⑮ かみさま

⑯ よてい ⑰ ゆらい ⑱ ゆ ⑲ じいん

⑳ ちよがみ ㉑ くちぶえ ㉒ な

㉓ なが

★

① 役 ② 速 ③ 祭 ④ 等 ⑤ 柱

⑥ 研究 ⑦ 消 ⑧ 植 ⑨ 筆箱 ⑩ 宿

⑪ 礼 ⑫ 勝負 ⑬ 君 ⑭ 庭 ⑮ 打

★

① 晴れる ② 走る ③ 明るい

④ おだやか ⑤ ない

① イ ② ウ ③ エ ④ ア

① ぼくは、去年、遠足で さくらを見た。

★

② バナナは、わたしの こうぶつです。

③ 花だんの 花が、とても

きれいです。

④ 坂道を ゆっくり のぼった。

# がんばり表

## がんばり表の使い方

答え合わせが終わったら<sup>とくてん</sup>得点に  
点数をかこう。

また、点数の分だけ色をぬろう。

0～79点のとき 

80～99点のとき 

100点のとき 

まちがえた問題があったら、  
もう1回やってみよう。  
全部できたら、のこりの部分  
をべつの色でぬろう。



回	得点	～79	～99	～100
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				

回	得点	～79	～99	～100
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				

回	得点	～79	～99	～100
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				



ISBN978-4-402-30590-1

C6381 ¥840E



1926381008406

定価 本体840円 (税別)

※消費税が別に加算されます。



# 教科書 ぴったりドリル

光村図書版 国語 わかば/あおぞら 3年

基礎・基本はぴたドリでばっちり!!

教科書ぴったりドリル (教科書完全準拠版)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	光村図書版 国語 1年	光村図書版 国語 2年	光村図書版 国語 3年	光村図書版 国語 4年	光村図書版 国語 5年	光村図書版 国語 6年
漢字	光村図書版 かん字 1年 東京書籍版 かん字 1年 教育出版版 かん字 1年	光村図書版 かん字 2年 東京書籍版 かん字 2年 教育出版版 かん字 2年	光村図書版 漢字 3年 東京書籍版 漢字 3年 教育出版版 漢字 3年	光村図書版 漢字 4年 東京書籍版 漢字 4年 教育出版版 漢字 4年	光村図書版 漢字 5年 東京書籍版 漢字 5年 教育出版版 漢字 5年	光村図書版 漢字 6年 東京書籍版 漢字 6年 教育出版版 漢字 6年
算数	東京書籍版 さんすう 1年 学校図書版 さんすう 1年 教育出版版 さんすう 1年 啓林館版 さんすう 1年	東京書籍版 算数 2年 学校図書版 算数 2年 教育出版版 算数 2年 啓林館版 算数 2年	東京書籍版 算数 3年 学校図書版 算数 3年 教育出版版 算数 3年 啓林館版 算数 3年	東京書籍版 算数 4年 学校図書版 算数 4年 教育出版版 算数 4年 啓林館版 算数 4年	東京書籍版 算数 5年 学校図書版 算数 5年 教育出版版 算数 5年 啓林館版 算数 5年	東京書籍版 算数 6年 学校図書版 算数 6年 教育出版版 算数 6年 啓林館版 算数 6年
英語					東京書籍版 英語 5年 光村図書版 英語 5年	東京書籍版 英語 6年 光村図書版 英語 6年

キミの教科書にぴったり対応! 新興出版社の教科書準拠版商品

### 教科書ぴったりトレーニング

- 1年間使えるワークブック!
- 授業内容に沿って学習できる!
- 日常学習~テスト対策まで1冊でOK!



本体価格  
1,240円 (税別)

ラインナップ

国語・社会・算数・理科・英語  
漢字・計算・文章題

### 教科書ぴったりドリル

- 1枚ずつ切りはなして使える!
- 基礎・基本をくり返し学習できる!
- 「ぴたトレ」とセット使いがおすすめ!



本体価格  
840円 (税別)

ラインナップ

国語・算数・英語・漢字



LINE公式アカウントで  
家庭学習をサポート

お友だち登録は  
こちらから



まずはこの本を

「教材登録」

LINEをお使いでない方はwebからもご利用いただけます。



お友だち登録していただくと、最新の教育情報がチェックできます! さらに、お使いいただいている教材を登録していただくと、教材に関するアンケートやお問い合わせを新興出版社のLINE公式アカウントから利用できます。アンケートにお答えいただいた方には抽選でプレゼントを進呈します!

年 組 | 名前



学習教材協会  
このマークの教材は、  
教科書にぴったります。

発行所 新興出版社啓林館

代表者 佐藤諭史

〒543-0052

大阪市天王寺区大道4丁目3番25号

〒113-0023

東京都文京区向丘2丁目3番10号

営業 0120-580-156

編集 0120-402-156

平日 月~金 9:00~17:00

<https://www.shinko-keirin.co.jp/>

■ この本の内容についての責任は、いっさい新興出版社啓林館にありますので、ご照会・内容についてのお問い合わせは、新興出版社啓林館におよせください。

■ 著作権法上の例外を除き、複製・公衆送信等を行うことを禁じます。

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。